

「支える福祉」でみんながいきいき健康に

超高齢化社会を迎える日本。

福岡市でも10年後、4人に1人が

65歳以上になります。

そんな中、福岡市は、

年齢を重ねるから「支えられる」のではなく、

年齢を重ねても、

いきいきと健康で暮らせる社会を目指します。

そこで、まずは「おさるのベンチ」。

身近な場所にベンチを置いて、

誰もが

出かけやすい街づくりを進めていきます。

FUKUOKA NEXT